

～世界でたった一つの、かけがえのない
アクセサリーをあなたに～

とんぼ玉創作工房 函屋

iwasawa sachiko
岩澤 佐知子さん

PROFILE

とんぼ玉作家で『とんぼ玉創作工房 函屋（はこや）』オーナー。静岡県下のギャラリーを始め、東京や千葉の百貨店で個展を開くなど広く活躍中。平成 28 年には全国版の展覧会情報誌「つくりひと」に作品が掲載。上海など海外の宝飾展にも出展経験がある。

■■■ 起業までの経緯 ■■■

15年ほど前、旅行先で立ち寄った美術館でとんぼ玉に出会いました。ある作家さんが制作したとんぼ玉の作品を観たのですが、その美しさ・素晴らしさに心を打たれ、衝撃のようなものを覚えたんです。その後とんぼ玉教室に通い始め、どんどんその魅力に惹かれていきました。技術を上げるため名古屋や安曇野の先生に習いに行つたこともあります。

制作活動が長くなるにつれ、作品を発表する機会も増えていきました。上海やソウルでのジュエリーフェアや都内の有名百貨店に出店させていただくなど、人のご縁に恵まれたことによって得られた機会が多くありました。



■■■ 制作をする上でのこだわりとは？ ■■■

私は、女性ならではのこだわりを持って制作をしています。細部ひとつひとつに至るこだわりと、流行にとらわれないデザイン。洋服を引き立てるだけでなく使い勝手の良さもあわせ持つとんぼ玉アクセサリーを制作しています。（金具は、ドイツ、イタリア、ポーランド、リトアニア、タイ、香港製）とんぼ玉も、ただのガラス玉ではなく「金銀プラチナ箔」を使い、付加価値の高い玉造りをしています。

とんぼ玉を作り始めて15年ほどになりますが、一貫してあるのは「良いものを創りたい」、「誰かの真似ではなく、私ならではのオリジナルを作りたい」という気持ち。この気持ちが、私を制作に向かわせているのかもしれません。お客様の喜びが、私の楽しみです。



■■■ エフドアを利用した感想 ■■■

昨年、「私サイズの小さな起業講座」に申し込んだことを通じて、エフドアを知りました。しばらくして《第3回志太ビジネスプラングランプリ》への参加も声を掛けていただき、その準備のためにエフドアを利用するようになりました。

エフドアは、何も分からない人にも色々なヒントをくれますし、私も随分助けていただきました。

■■■ 今後エフドアを利用される方へ一言 ■■■

エフドアには今まで利用された方々の知恵、ご指導くださる方の知恵があると思います。実際に経験された方の声は重みがありますし、成功例だけではないだけに心に響きます。

どうしたらしいのか具体的に方向性を示してくれますから、現実的に《ちょっとの一段》を目指す時など、とてもためになるのではないでしょうか。

とんぼ玉創作工房 函屋

■活動エリア：主に藤枝市、浜松市、関東エリア

■ブログ：[goo とんぼ玉函屋コレクション](#) で検索

個展開催や、百貨店・フェア等への出店も行っています。
ブログにて、最新情報をお知らせしています！

